

『新東名高速道路の開通から1年』

新東名高速道路（森掛川IC・遠州森町PA）が 森町の地域にもたらした経済効果と 遠州森町スマートインターチェンジへの期待

新東名高速道路の静岡県内区間（延長約162km）が平成24年4月14日に開通し、開通から1年の森町の地域への開通の効果と、今年度完成予定の遠州森町スマートインターチェンジへの期待をとりまとめましたので、お知らせします。

□新東名高速道路開通の観光への効果

○平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）の森町内への観光交流客数は、約110万人で、平成23年度（平成23年4月～平成24年3月）に比較して、約12%増加しました。

□新東名高速道路開通の地域経済への効果

○事業所アンケート結果

新東名高速道路の開通が、森町の地域経済にとってプラスになったと回答した事業所が、約8割にも上りました。

□遠州森町スマートICへの期待

○事業所アンケート結果

遠州森町スマートICの運用開始が、森町の地域経済にとってプラスになると回答した事業所が、約8割にも上りました。

同時発表
(資料配付)

中日新聞袋井通信部 静岡新聞社袋井支局 朝日新聞社掛川通信局 毎日新聞社掛川通信部 読売新聞社掛川通信部 産経新聞社浜松支局 日本経済新聞社浜松支局 静岡朝日テレビ営業局浜松支社報道部 テレビ静岡報道局 静岡第一テレビ浜松支局 SBS静岡放送掛川支局 NHK浜松支局 静岡FM放送浜松支社
(順不同)

お問い合わせ先

担当所属名：静岡県周智郡森町役場 建設課 都市整備係
担当者名：森下友幸・土屋成弘
電話番号：0538-85-6321（直通）
FAX番号：0538-85-4419

1. 新東名高速道路開通の観光への効果

- ・新東名高速道路開通後、森町内の観光交流客数が、前年度に比べ約12%増と、大幅に増加しました。

森町内の観光交流客数の推移（森町役場産業課調べ）

平成22年度 960,495人（前年度対比 - 3.0%）

平成23年度 986,187人（前年度対比 + 2.7%）

平成24年度 1,106,862人（前年度対比 +12.2%）

※ 観光交流客数とは、森町を訪れた人の延べ人数とし、①宿泊客数及び②観光レクリエーション客数を合計したもの

①宿泊客数：旅館・ホテル・民宿等に宿泊した客数（延べ泊数）を集計

②観光レクリエーション客数：観光施設（地点）、スポーツレクリエーション施設、行祭事及びイベント等への入場者・参加者等を市町村集計。年間1,000人以上のものが対象

2. 新東名高速道路開通の地域経済への効果

- ・新東名高速道路開通について森町内の事業所アンケートにより、事業所の約8割が、森町の地域経済にとってプラスだと回答しており、高評価となっています。

詳細は、別紙「新東名の開通1年と(仮称)遠州森町スマートICの運用開始に関する森町内事業所アンケート調査」のとおりです。

3. 遠州森町スマートICへの期待

- ・遠州森町スマートICの運用開始について森町内の事業所アンケートにより、事業所の大多数の79.4%が森町の地域経済にとってプラスだと回答しており、高い期待度となっています。

詳細は、別紙「新東名の開通1年と(仮称)遠州森町スマートICの運用開始に関する森町内事業所アンケート調査」のとおりです。

(仮称) 遠州森町スマート I C の概要について

新東名高速道路の遠州森町パーキングエリアに設置する(仮称)遠州森町スマートインターチェンジは、国土交通大臣から平成24年4月17日付けで連結許可を受け、今年度の供用開始に向けて現在事業中です。

1 連結位置

静岡県周智郡森町地内(新東名高速道路遠州森町パーキングエリア)

2 管理・運営形態

- (1) 運営形態 フルインター形式
- (2) 利用方向 IN : 東京方面上り線、名古屋方面下り線
OUT : 東京方面上り線、名古屋方面下り線
- (3) 運用時間 24時間
- (4) 対応車種 ETC車載器を搭載した全車種
(軽自動車等、普通自動車、中型車、大型車、特大車(車長12.0m以下))

3 全体事業費

約11億円

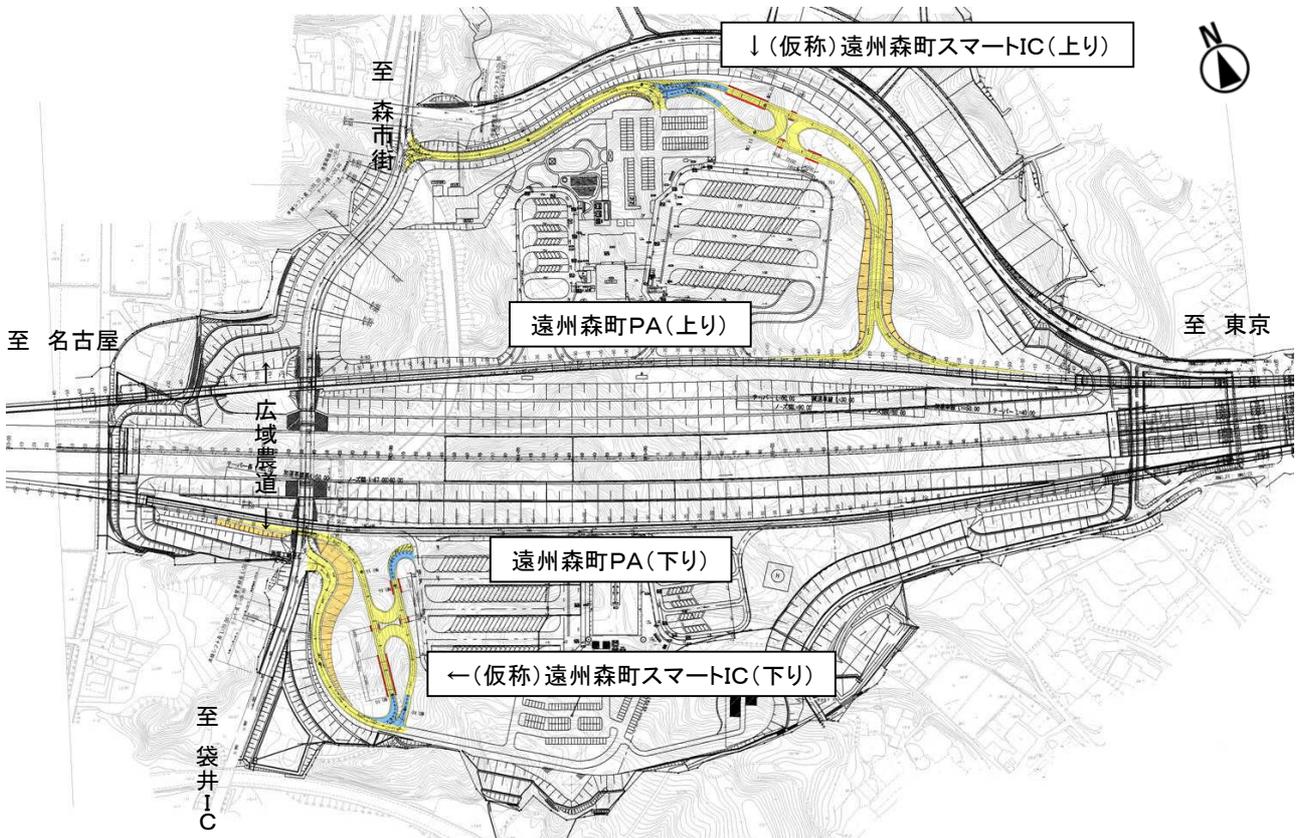
4 期待される整備効果

- (1) 東海地震等大規模災害への備え
遠州森町PAの防災拠点化により、大規模災害時に迅速な物資輸送や救援活動が実現可能となります。
- (2) 地域生活レベルの向上
浜松市方面への移動時間の短縮、周辺市街地へアクセス性がさらに強化され、通勤者等の利便性向上が図られます。
- (3) 救急医療の支援
浜松市内の第3次医療機関への搬送時間が短縮され、高速道路利用により患者への負担軽減が図られます。
- (4) 地域産業の活性化
中川下工業地域等周辺からのアクセス時間が短縮し、企業活動の効率化が期待できます。
- (5) 観光資源の活用
周辺には観光施設が多数点在し、所用時間が短縮することで観光入り込み客の増加が期待されます。

5 位置図



6 全体平面図



新東名の開通 1 年と (仮称) 遠州森町スマート I C
の運用開始に関する森町内事業所アンケート調査

平成25年 5 月21日

静岡県周智郡森町役場建設課

図表1 回答事業所の属性

F1 所在地区		
集計母数		
1	三倉	8 4.4%
2	天方	16 8.9%
3	森	74 41.1%
4	一宮	23 12.8%
5	園田	31 17.2%
6	飯田	23 12.8%
7	無回答	5 2.8%

F2 業種		
集計母数		
1	農林水産業	3 1.7%
2	鉱業	0 0.0%
3	建設業	35 19.4%
4	製造業	38 21.1%
5	電気・ガス業	3 1.7%
6	運輸・情報通信業	6 3.3%
7	商業(卸売・小売)	36 20.0%
8	金融・保険業	4 2.2%
9	不動産業	0 0.0%
10	サービス業	34 18.9%
11	その他	17 9.4%
12	無回答	4 2.2%

F3 従業員規模		
集計母数		
1	1~4人	67 37.2%
2	5~9人	41 22.8%
3	10~49人	51 28.3%
4	50~299人	13 7.2%
5	300人以上	1 0.6%
7	無回答	7 3.9%

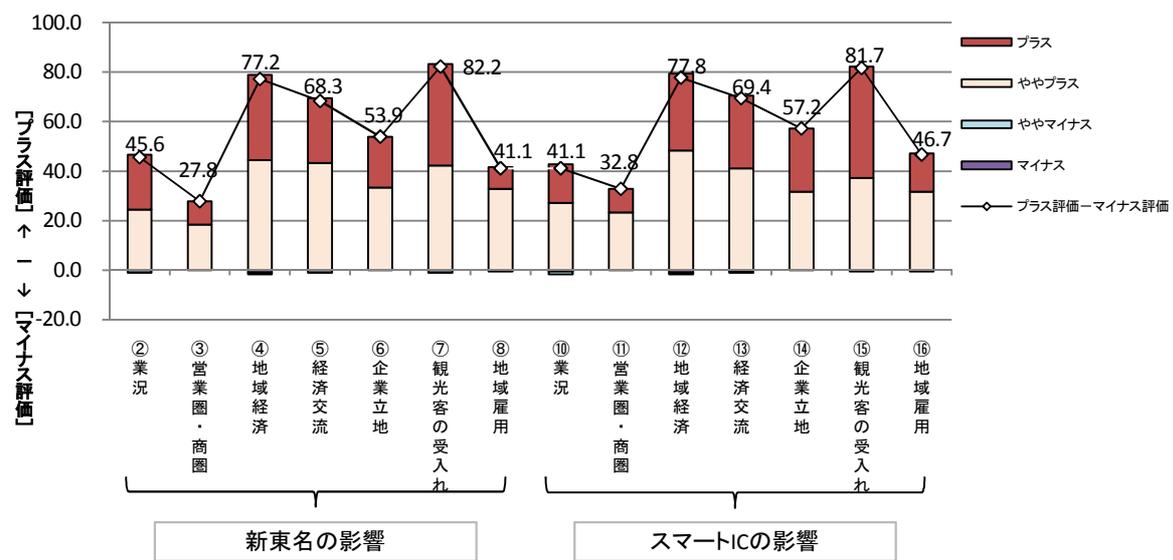


資料：国土交通省国土地理院
全国都道府県市町村面積調べほか

■ 標高	最高(最北端)	941m
	最低(最南端)	15.4m
■ 広さ	東西	13km
	南北	24km
	面積	133.84km
■ 役場の位置	東経	137度55分37.07秒
	北緯	34度50分08.02秒
	標高	43.6m

平成24年度 森町の統計より

図表2 新東名とスマートICの影響



図表3 全体集計結果

Q1 新東名をビジネスで利用していますか？

集計母数		180	100.0%
1	大いに利用している	33	18.3%
2	ある程度利用している	57	31.7%
3	わからない	5	2.8%
4	ほとんど利用していない	44	24.4%
5	全く利用していない	40	22.2%
7	無回答	1	0.6%

Q9 スマートICをビジネスで利用しますか？

集計母数		180	100.0%
1	大いに利用する	30	16.7%
2	ある程度利用する	64	35.6%
3	わからない	24	13.3%
4	ほとんど利用しない	29	16.1%
5	全く利用しない	31	17.2%
7	無回答	2	1.1%

Q2 新東名は業況に影響を与えましたか？

集計母数		180	100.0%
1	プラスになった	40	22.2%
2	ややプラスになった	44	24.4%
3	変わらなかった	92	51.1%
4	ややマイナスになった	2	1.1%
5	マイナスになった	0	0.0%
7	無回答	2	1.1%

Q10 スマートICは業況に影響を与えますか？

集計母数		180	100.0%
1	プラスになる	28	15.6%
2	ややプラスになる	49	27.2%
3	変わらない	98	54.4%
4	ややマイナスになる	2	1.1%
5	マイナスになる	1	0.6%
7	無回答	2	1.1%

Q3 新東名で営業圏域・商圈は拡大しましたか？

集計母数		180	100.0%
1	拡大した	17	9.4%
2	やや拡大した	33	18.3%
3	変わらなかった	123	68.3%
4	やや縮小した	0	0.0%
5	縮小した	0	0.0%
7	無回答	7	3.9%

Q11 スマートICで営業圏域・商圈は拡大しますか？

集計母数		180	100.0%
1	拡大する	17	9.4%
2	やや拡大する	42	23.3%
3	変わらない	117	65.0%
4	やや縮小する	0	0.0%
5	縮小する	0	0.0%
7	無回答	4	2.2%

Q4 新東名の森町の地域経済

集計母数		180	100.0%
1	プラス	62	34.4%
2	ややプラス	80	44.4%
3	変わらない	31	17.2%
4	ややマイナス	1	0.6%
5	マイナス	2	1.1%
7	無回答	4	2.2%

Q12 スマートICの森町の地域経済

集計母数		180	100.0%
1	プラス	56	31.1%
2	ややプラス	87	48.3%
3	変わらない	30	16.7%
4	ややマイナス	1	0.6%
5	マイナス	2	1.1%
7	無回答	4	2.2%

Q5 新東名の森町以外の地域との経済交流

集計母数		180	100.0%
1	プラス	47	26.1%
2	ややプラス	78	43.3%
3	変わらない	48	26.7%
4	ややマイナス	2	1.1%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	5	2.8%

Q13 スマートICの森町以外の地域との経済交流

集計母数		180	100.0%
1	プラス	53	29.4%
2	ややプラス	74	41.1%
3	変わらない	46	25.6%
4	ややマイナス	1	0.6%
5	マイナス	1	0.6%
7	無回答	5	2.8%

Q6 新東名の森町への企業立地

集計母数		180	100.0%
1	プラス	37	20.6%
2	ややプラス	60	33.3%
3	変わらない	75	41.7%
4	ややマイナス	0	0.0%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	8	4.4%

Q14 スマートICの森町への企業立地

集計母数		180	100.0%
1	プラス	46	25.6%
2	ややプラス	57	31.7%
3	変わらない	68	37.8%
4	ややマイナス	0	0.0%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	9	5.0%

Q7 新東名の森町への観光客受入れ

集計母数		180	100.0%
1	プラス	74	41.1%
2	ややプラス	76	42.2%
3	変わらない	22	12.2%
4	ややマイナス	2	1.1%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	6	3.3%

Q15 スマートICの森町への観光客受入れ

集計母数		180	100.0%
1	プラス	81	45.0%
2	ややプラス	67	37.2%
3	変わらない	25	13.9%
4	ややマイナス	0	0.0%
5	マイナス	1	0.6%
7	無回答	6	3.3%

Q8 新東名の森町の地域雇用

集計母数		180	100.0%
1	プラス	16	8.9%
2	ややプラス	59	32.8%
3	変わらない	96	53.3%
4	ややマイナス	1	0.6%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	8	4.4%

Q16 スマートICの森町の地域雇用

集計母数		180	100.0%
1	プラス	28	15.6%
2	ややプラス	57	31.7%
3	変わらない	85	47.2%
4	ややマイナス	1	0.6%
5	マイナス	0	0.0%
7	無回答	9	5.0%

2 集計結果からの考察

(1) 開通後1年後の新東名高速道路について

新東名高速道路のQ1ビジネスでの利用度については、「大いに利用」が18.3%、「ある程度利用」が31.7%、「ほとんど利用しない」が24.4%、「利用しない」が22.2%であった。利用については業種によるばらつきが大きいですが、全体としては3.4ポイント、利用が上回った。また、Q2業況への影響は、45.5ポイント、プラスが、マイナスを上回っており、新東名高速道路に対する直接的評価は大きくプラスと考えられる。

新東名高速道路による市場拡大効果については、Q3営業圏域・商圈への影響は、27.7ポイント拡大が、縮小を上回り、Q5地域外との経済交流、Q7観光客の受入れもそれぞれ、68.3、82.2ポイントずつプラスがマイナスを上回っており、大きくプラスとなっている。

また、新東名高速道路による雇用への影響については、Q8地域内の雇用は、「変わらず」が53.3%を占めるものの、41.1ポイント、プラスがマイナスを上回っており、地域の雇用に与えたインパクトは大きい。

Q4地域経済への影響については、77.1ポイント、プラスがマイナスを上回っており、新東名高速道路による地域への影響はかなり大きく、新東名高速道路の森掛川ICに近い地区のみならず、比較的ICから離れた地区においても評価が高い。新東名高速道路が森町の地域全体に与えたプラスの影響はかなり大きい。

(2) 運用開始まで1年を切った遠州森町スマートICについて

スマートICのQ9ビジネスでの利用度予測については、「大いに利用」が16.7%、「ある程度利用」が35.6%、「ほとんど利用しない」が16.1%、「利用しない」が17.2%であった。全体としては、19.0ポイント利用が上回り、スマートICへの期待の大きさがうかがえる。また、Q10業況への影響の予測については、41.1ポイント、プラスが、マイナスを上回っており、スマートICに対する直接的な効果への期待は、新東名高速道路の開通ほどではないもののプラスと考えられていることが分かる。

スマートICによる市場拡大効果予測は、Q11営業圏域・商圈への影響の予測は、32.7ポイント、拡大が、縮小を上回り、Q13地域外との経済交流の予測、Q15観光客の受入れの予測もそれぞれ、69.3、81.6ポイントずつプラスがマイナスを上回っており、大きくプラスとなっている。

また、スマートICによる雇用への影響予測については、Q16地域内の雇用の予測は、46.7ポイント、プラスがマイナスを上回っており、地域の雇用への期待が大きい。

Q12地域経済への影響の予測については、77.7ポイント、プラスがマイナスを大きく上回っており、スマートICが森町の地域に与えるプラスの影響はかなり大きくなるのではないかと期待されていることが分かる。

3 記述式回答から

質問を4種類設けたが、回答の内容に応じて新たに分類して整理した。

(1) 新東名開通に合わせた新たな取組事例

回答数 25

内訳 利便性の向上を活用7 開通の話題性を活用5 商圏の拡大を活用5 新たな設備投資4
直接的な業績向上4

主な意見（括弧内は、所在地区、業種、従業員規模）

- 森町が作成したリーフレットはお店にご来店になるお客様に森町のことをご紹介するツールとして活用させて頂きました。とても分かりやすく良いと思います。（森地区、商業（卸売・小売）、10～49人）
- ホームページのアクセス、パンフレットなどを、新東名を利用したルートに変更した。（天方地区、サービス業、10～49人）
- 新東名開通記念イベントを行った。（天方地区、サービス業、10～49人）
- 商工業者による新東名の有効活用をテーマとする「もりまち志農工商サミット」を開催した。当日は静岡文化芸術大学教授の基調講演や5名のパネリストによるミニシンポジウムが行われ今後の活用方法など意見・提言があった。参加者約60名（森地区、その他、5～9人）
- 自社紹介の機会には新東名及びスマートIC開通予定の話を出して物流拠点のメリットを訴えています。今後影響が出ることを期待しています。（園田地区、運輸・情報通信業、50～299人）
- 森掛川ICからの誘導看板設置により参拝客が増えている（一宮地区、その他、無回答）
- 農産物の生産規模拡大を図ったが、県内外からの集客効果により今までで最大の拡大が必要になった。（園田地区、農林水産業、10～49人）
- PA下り線にお茶を納入、販売することになり売上げ増加と宣伝につながった。（森地区、商業（卸売・小売）、5～9人）

(2) 新東名開通の1年間の影響・効果

回答数 93

内訳 利便性が向上した55 観光客・来客数が増えた28 渋滞が増えた4 その他6

主な意見（括弧内は、所在地区、業種、従業員規模）

- 県外からのお客様から森町が近くなり便利になったと聞く。現在は東名を利用することが多いが新東名の開通により東名の通行量が緩和されて楽になった。（一宮地区、その他、無回答）
- 西は、新城・引佐地区、東は静岡地区まで移動時間が大幅に減少され、営業範囲が格段に広

- がった。(天方地区、建設業、5～9人)
- 新東名を利用すれば通勤が可能だと当社が就職先の選択肢に(飯田地区、製造業、10～49人)
- 渋滞がなくなった。通行止めに対応できるなど納品が予定通りにできていると思います。(園田地区、運輸・情報通信業、50～299人)
- 静岡・清水方面のお客様から、新東名を使うと森町がとても近くなったとよく聞く。(森地区、商業(卸売・小売)、5～9人)
- 東京・名古屋方面に向かうのに時間短縮された(森地区、建設業、5～9人)
- 新東名、ほぼ直線なので運転が楽。パーキングが山側にあるため運転がやすまる。(飯田地区、建設業、1～4人)
- 静岡方面からのお客様が増えました。やはりアクセスが便利になった影響だと思います。(森地区、商業(卸売・小売)、10～49人)
- 他県ナンバーの車をよく目にするようになった(森地区、サービス業、5～9人)
- 新東名を使って小國神社やアクティ森などに来る人が増えた。(一宮地区、建設業、5～9人)
- 企業の進出要望でIC近くに土地が確保できるか聞かれることが多くなった。(森地区、建設業、10～49人)
- 小國神社への渋滞が多くなった(一宮地区、その他、10～49人)
- 天竜浜名湖鉄道からのお客様が減った。(森地区、運輸・情報通信業、10～49人)

(3) 遠州森町スマートICに期待する効果等

回答数 52

内訳 利便性が向上する19、観光客・来客数が増える15 効果に疑問7 地域の産業振興につながる6 交通事故が増える3 その他2

主な意見(括弧内は、所在地区、業種、従業員規模)

- 森町の一宮、園田地区、袋井市の三川、山梨地区については特に便が良くなると思う。(園田地区、建設業、10～49人)
- 東方に続き、西方からのお客様に期待します。特に豊橋、豊田、名古屋からの時間が短縮されるようで楽しみです。(飯田地区、商業(卸売・小売)、5～9人)
- 広域農道を利用できるので山の方へ人が来やすくなるのではないかな。(天方地区、商業(卸売・小売)、1～4人)
- 小國神社など近い場所の観光客が増えることを期待している。企業誘致人口増加への期待が高い。(一宮地区、サービス業、5～9人)
- 浜松方面への行楽がかなり近くなるのでありがたい。又、浜松方面からの往来により町の観光産業の活性化に期待します。(天方地区、建設業、1～4人)
- 従来の東名とのアクセスもスムーズになり、地域経済の活性化が期待される。(一宮地区、その他、無回答)
- 利便性についてはあまり聞きません。森掛川ICの効果が絶大であるため。(森地区、商業(卸売・小売)、10～49人)
- スマートICのアクセスが広域農道では町内の経済効果が疑問だ(園田地区、建設業、1～

4人)

(4) 遠州森町スマートICに関する要望等

回答数 43

内訳 周辺の道路整備13 早期運用開始7 分かりやすい誘導案内6 地域産業振興5
周辺渋滞対策3 交通安全対策3 企業誘致3 その他3

主な意見（括弧内は、所在地区、業種、従業員規模）

- 森町のより一層の発展のために、東名袋井IC←→遠州森町スマートIC間の道路の整備が不可欠。森町の眠っている観光資源が覚醒され、森町の知名度が上がり発展へとつながっていくと思う。（三倉地区、農林水産業、1～4人）
- スマートICからの一般道が整備され、渋滞が緩和されることを期待する。森町は歴史ある神社仏閣が多く、スマートICを起点に巡拝や特産物をアピールし、そして「小京都森町」の文化を発信する良い機会だと思う。（一宮地区、その他、無回答）
- 当社は新東名の遠州森町PAから車で2・3分の所にあります。お客様に「遠州森町PAから新東名に入れなのか？」とよく聞かれます。スマートICが早くできればと思います。（一宮地区、製造業、1～4人）
- スマートICへのわかりやすい看板の設置をお願いしたい。（一宮地区、建設業、1～4人）
- スマートICにより小國神社など周辺施設への経済効果は大いに期待されるが、疲弊している町内商店へのアクセス面での誘導策についての取組に期待している。（森地区、その他、5～9人）
- 正月の小國神社への参拝客で周辺道路の渋滞が現在でも懸念されているが、スマートICから広域農道、広域農道から一般道への渋滞がさらに悪化すると思われるので特に周辺住民への配慮を願いたい。（飯田地区、金融・保険業、10～49人）
- 一本の通路上に袋井ICと遠州森町スマートICが存在することをアピールし、企業誘致をして活性化させてもらいたい。（園田地区、運輸・情報通信業、50～299人）

(5) その他新東名に関連する意見・要望等

回答数 64

内訳 地域産業振興策の要望14 分かりやすい誘導案内を要望13 周辺の道路整備の要望12
遠州森町PAへの要望11 企業誘致の要望5 交通安全対策の要望3
早期新東名全線開通の要望2 公共交通機関の要望2 その他2

主な意見（括弧内は、所在地区、業種、従業員規模）

- 既存の森掛川IC、東名袋井ICとの相乗効果が発揮できる資源開発を期待（園田地区、製造業、50～299人）

- 新東名、スマートICに伴う商工業振興策の活用策について行政サイドから積極的な取組を期待したい。（森地区、その他、5～9人）
- 看板が少ない。案内板等が大きくほしいと思います。便利になり県外からのお客が増えると思います。（森地区、サービス業、5～9人）
- まずはPA内の充実をはかり、浜松SAへ流さないようにする。（天方地区、製造業、5～9人）
- お客様から森町のPAであるのに、陳列してあるお土産に森町産のものがほとんど無いとよく聞きます。（森地区、商業（卸売・小売）、1～4人）
- 遠州森町スマートICの接続道としての広域農道はその際全面的に道路規格を見直し改良すべき、又、森掛川IC－北戸綿工業団地－森川橋を結ぶ道路整備をすべき。（森地区、建設業、5～9人）
- 小國神社への交通量が大幅に増え渋滞も発生した。住民にとって不都合なことも多々あり、道路網の整備が必要と感じている。安全対策として歩道の整備も急いで欲しい。（一宮地区、その他、5～9人）
- IC・スマートIC周辺に、GS、コンビニなどはほしいとの要望はよく聞かれます。周辺企業誘致をされたらどうでしょう？（外食、地場産品、道の駅、案内所など）（森地区、建設業、1～4人）
- 飯田、睦実地区の交通量が増えた。朝夕の小学生の通学、中高校生の自転車通学等で交通事故に巻き込まれないように自転車の走れる歩道の整備が急務である。（飯田地区、商業（卸売・小売）、5～9人）
- 豊田市までつながれば東西がとても近くなると思う。（園田地区、建設業、1～4人）
- 新東名高速ライナー（バス）は遠州森町PAで休憩するとのこと。バス停があれば東京←→名古屋間が便利になると思います。（森地区、その他、1～4人）

4 まとめ

本調査では、新東名高速道路の開通と（仮称）遠州森町スマートＩＣの運用開始について、森町内の事業所へのアンケート調査を行い、経済効果と期待感について考察を行った。

本調査は、新東名高速道路が開通して１年を経過した時点で行っており、事業所からの高いプラス評価は、開通１年を経過してもなお、新東名高速道路開通が森町の地域に与えたインパクトの大きさと、将来にわたる期待感の高さを物語る。また、（仮称）遠州森町スマートＩＣの影響の予測における高いプラス評価は、森町内事業所のスマートＩＣへの期待感が、新東名高速道路の開通と同程度に大きいことが分かる。

記述式回答からは、新東名の開通が、利便性の向上とそれに伴う、観光客と来客数の増加、商圏の拡大に効果があったこと、（仮称）遠州森町スマートＩＣには、同様の効果を期待していることが分かる。また、（仮称）遠州森町スマートＩＣに関しては、アクセス道路等の周辺道路や誘導案内の充実を求める意見が多く寄せられた。新東名高速道路全般に関連することとしては、地域産業振興策、分かりやすい誘導案内、遠州森町ＰＡの内容、森掛川ＩＣ周辺の道路整備に関する要望が多いことが分かる。

今回は、回答事業所の属性による特性把握が難しく分析しなかったが、利用度や業況への認識と高速道路やスマートＩＣに対する評価との関連性について分析することには価値がある。

新東名高速道路と（仮称）遠州森町スマートＩＣの効果については、今後も継続的に調査し、分析をしていく必要がある。特に、今回スマートＩＣの運用開始前の地元事業所の期待感と要望について把握できたため、運用開始後に実際の評価がどうなったのかについて分析を行い、スマートＩＣ事業の効果分析調査につなげたい。